

会誌「建築士」ハイブリッド化について(お知らせ)

日建連発第 158 号

令和 8 年 8 月 7 日

各都道府県建築士会
会長様公益社団法人 日本建築士会連合会
会長 古谷 誠章

会誌「建築士」ハイブリッド化について(お知らせ)

本会事業の推進につきましては平素より格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

これまで総会やブロック会長会議等の様々な場でお伝えしていますように、本会が発行しております会誌「建築士」につきましては、近年の情報発信環境の変化やデジタル化の進展等を踏まえ、2027 年 1 月より紙媒体と WEB 配信を組み合わせた「ハイブリッド型」の情報発信へ移行する方針について、本会の第 74 回定例理事会（2026 年 1 月 15 日）において承認済となっています。

理事会の承認を受けて現在、本会の情報・広報委員会並びに編集部会およびデジタル情報部会において、2027 年 1 月からの運用開始に向け、具体的な検討・整理を進めているところです。

つきましては、現時点における主な整理状況について下記のとおりお知らせいたします。各都道府県建築士会様におかれましては整理状況をご確認いただくとともに、会誌「建築士」の情報発信の移行等に係る所属建築士会会員への周知等の運用体制につきましてご準備いただきますようお願い申し上げます。

併せて、各都道府県建築士会様が所属建築士会会員向けに発行されている会誌等につきましても 2027 年 1 月以降は会誌「建築士」の発行時期と一致させる等のご対応についてご検討をお願いいたします。

記

1. ハイブリッド化後の発行・配信について(予定)

(1) 会誌「建築士」(会員限定)(奇数月発行)

従来の紙媒体による会誌を、隔月（奇数月）発行する予定としております。

建築士会活動および建築技術・建築文化に関する情報を記録・蓄積する媒体として位置づけ、CPD 単位についても年間取得単位数が従来と大きく変わらないよう（基本的には一冊当たり従来の 2 倍の単位取得が可能となる内容を掲載予定）整理を進めております。

(2) 会誌デジタルツイン版(会員限定)(奇数月発行)

紙媒体の会誌「建築士」(上記(1))をデジタルブック化し、会員限定のアーカイブとして公開する予定です。紙媒体と同様に、隔月（奇数月）での公開を予定しております。

※閲覧に必要な ID・パスワードを紙媒体の会誌「建築士」(上記(1))に掲載し、会員

がアーカイブを閲覧できる仕組みとする予定です。

(3) デジタル版（一般公開）（偶数月発行）

建築士会活動報告、受賞者発表、各種事業案内等を中心としたデジタルブック形式によるWEB配信を、隔月（偶数月）で実施する方向で検討しています。

※当面はデジタルブック形式による運用を予定しておりますが、将来的にはWEB版（ホームページ上に内容を掲載する形）への移行についても検討を進めています。

(4) 連合会からのお知らせ（一般公開）（毎月発行）

ニュースや連合会からのお知らせ、各建築士会からのお知らせなど、即時性を重視した情報については、PDF等を活用し、WEB上で毎月情報発信を行うことを検討しております。

2. 巻号について

巻号については、紙媒体およびデジタル媒体を通じて、通し番号を継続して使用する方向で整理を進めています。

※通し番号は継続して使用しますが、雑誌としての逐次刊行物を識別するための番号であるISSNについてはデジタル版として別途取得予定です。

<参考>発行・配信イメージ（予定）

→ハイブリッド化に移行

			2026 年		2027 年					
			12 月 No.800 (通し番号)	1 月 No.801 (通し番号)	2 月 No.802 (通し番号)	3 月 No.803 (通し番号)	4 月 No.804 (通し番号)	5 月 No.805 (通し番号)	...	
	公開範囲	発行頻度								
① 紙の会誌	会員のみ	隔月 (奇数月)	 発行	 発行	—	 発行	—	 発行	...	
② デジタルツイン版 (紙の会誌をデジタル化)	会員のみ	隔月 (奇数月)	—	 会員限定公開	→	 会員限定公開	→	 会員限定公開	...	
③ デジタル版 (WEB 配信)	一般公開	隔月 (偶数月)	—	—	 配信	—	 配信	—	...	
④ 連合会からの お知らせ (WEB 配信)	一般公開	毎月		 WEB 配信	 WEB 配信	 WEB 配信	 WEB 配信	 WEB 配信	...	

→ハイブリッド化に移行

3. 今後について

ハイブリッド化に関する周知につきましては、建築士会様宛文書、会誌誌面、全国大会等を活用し、順次進めていく予定です。

また、今回の発行・配信方法の変更に加え、中長期的には、情報発信環境の変化に対応した新たな情報発信のあり方や仕組みづくりについても検討を進めています。

今後、検討状況については、改めてご案内申し上げますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

連合会会誌「建築士」ハイブリッド化への対応

士会事務局

上記の連合会会誌「建築士」のハイブリッド化に伴い、山口県建築士会会誌「山口建築士」について、以下のとおり対応する予定です。

1 「山口建築士」の隔月化（簡易版の廃止）

令和9年2月から、偶数月に発行している「山口建築士簡易版」を廃止します。

令和9年からは、奇数月に「山口建築士」と「建築士」を配布し、偶数月の配布はなくなります。

2 デジタルツイン（「山口建築士」の電子版）について

会誌「山口建築士」のPDFをこれまでどおりホームページの会員向けサイトに掲載します。

3 偶数月の情報発信方法について

会の行事予定については、会員向けサイトに掲載し、その他のお知らせについては、ホームページの新着情報として掲載します。

メールマガジンについては、これまでどおり月2回を努力目標として、希望者に配信します。